

拠点校だより

江戸川区立清新第二中学校
校長 西原 大
第 3 号
令和 7 年 9 月

いよいよ2学期です

44日間の長い夏休みが終わりました。酷暑が続き、地球沸騰化を実感する夏でしたが、ご家庭での生活はいかがでしたでしょうか？2学期がスタートし、併せて特別支援教室の巡回指導も2日より始まります。1学期末には、希望制でしたが保護者面談をさせていただきありがとうございました。課題や指導内容など確認したことを踏まえ、2学期もより一層の連携を図りながら生徒一人ひとりの目標達成に向けた指導を行ってまいります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

☆2学期の大まかなスケジュール*詳しくは各中学校の行事予定をご確認ください。

9月1日(月)	始業式 担任・保護者研修会(清新第二中学校)
9月2日(火)～	2学期 巡回指導開始日
9月中旬	第二回 定期考査
10月中旬～下旬	合唱コンクール等文化的行事
11月中旬	第三回 定期考査
11月下旬～12月上旬	三者面談
12月24日(水)	2学期 巡回指導終了日
12月25日(木)	2学期 終業式

*特別支援教室として2学期は面談を予定していませんが、ご相談等ありましたらご遠慮なく連絡帳や各学校の先生を通してご連絡ください。

進路を考える会のご報告

7月18日(金)、清新第二中学校にて進路を考える会を行いました。教育課程の異なる高校の先生方を講師としてお招きし、各学校の特色や合理的配慮等、充実した内容の講演をしていただきました。1学期の終業日という慌ただしい日程での開催となりましたが、40名を超える保護者、学校関係者にお集まりいただき、ありがとうございました。熱心に聞き、アンケートにも真摯に応えられている皆様の姿勢に身が引き締まりました。中学校卒業後の進路選択の幅を広げるきっかけになれば幸いです。

*裏面参照

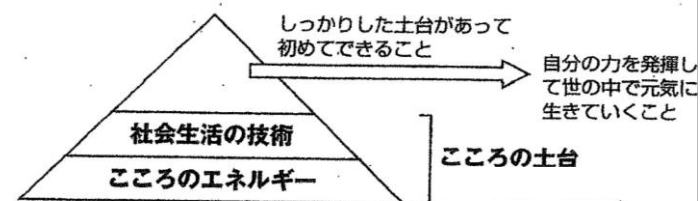
今はどんな時？

中学校の3年間はそれぞれの学年で様々なことに向き合います。学校生活ではおまかに以下のような時期になると考えます。



3年生	卒業後の進路に本格的に向き合う時期
2年生	中学校生活の折り返し 学校の中軸としての活動が増える時期
1年生	中学校生活に慣れ 様々なことに挑戦しやすい時期

個人個人で成長の度合いは異なりますので一概には言えませんし、焦る必要もありません。しかし、どのような成長段階でも根底には『こころの土台』が安定していることが重要であると思います。特別支援教室では生徒の成長に合わせた【自立活動】を中心に授業展開しています。『こころの土台』を安定化させ、生徒の成長を促しています。



人間関係スキルアップ・ワークシート(嶋田洋徳、坂井秀敏、菅野純、山崎茂雄 著)より

『こころのエネルギー』は生きていくための一番の土台でやる気や意欲のもとになる部分。その上に、人とかがわって生きていくためのさまざまな『社会生活の技術(スキル)』が必要です。



○進路を考える会より 一部抜粋

- 【ご講演いただいた高校】
- 都立葛西南高等学校（全日制）
 - 都立六本木高等学校（チャレンジスクール）
 - 青森山田高等学校（広域通信制課程）



《高等学校の種類》

運営

公立学校	私立学校
都道府県や市町村の自治体	学校法人

教育課程

- ・全日制（通常の課程、現在の中学校の時程と似ている）
- ・定時制（夜間、昼夜間など授業時間設定が多様、修業年限は3年以上）
- ・通信制（通信による教育が主体、課題レポート作成やスクーリングで単位を修得、現在は様々な形態の学校がある、修業年限は3年以上）

【アンケート結果】

進路を考える会について

大変勉強になった	14
勉強になった	21
物足りなかった	0
知りたい内容と違った	0

講演内容の他に気になる項目

障害理解への取り組み	11
進学先について	11
就労や就職先について	8
校内の支援体制について	11
地域の支援について	1
その他（お書きください）	0

《高校のイメージ》

- ・全日制・定時制の違いについてイメージが湧きました。有難うございました。
- ・合理的配慮等、気になっていた事が聞けて良かったです。チャレンジスクールの、自由に科目を選べるのが良いなと思いました。
- ・（進学先として）視野に入れている学校の説明を聞くことができ少し不安が取り除かれました。
- ・キャリアアップ授業など知ることができてよかった
- ・学校によって特色やサポートの仕方が色々あり、学校選択の選択肢が増えたので良かった。

- ・都立普通科を目標にしていたが、他の形態の学校にも興味が湧きました。
- ・実際、それぞれの学校でどのようなサポートがあるのか比べながら理解することができ、勉強になった。

《私立、その他の科》

- ・私立で支援体制が充実している学校を知りたいです。
- ・今後職業科（工業、農業系）の学校の話も聞きたい。

《進路選択》

- ・子どもが中一でまだ漠然とした中にいましたが、様々なサポートのある学校があるのだと分かって良かったです。
- ・子どもの個性や性質によって進路を考えて、高校を見学するのが大切だと改めて思いました。

- ・そもそもの選択として学校の種類など知らなければいけないことが少しわかりました。
- ・進路について悩んでいたのも、気になる高校もあり、お話を聞き興味をもったので、見学に行きたいと思える学校もあったので良かったです。配慮等についても聞けて参考になりました。
- ・全く進路に関しては知らないことが多かったため、とても参考になりました。

《合理的配慮》

- ・入試に作文がある場合に、子どもが作文を苦手としていると諦めなければいけない点もあり得るのでしょうか？

- ・都立の通級はどのような内容か、高校説明会の個別相談で通級を受けていることを言った方がよいのか？
- ・合理的配慮の具体例が「ルビをふる」のみだったのに驚きました。生活面での対応も知りたかった。

《毎年参加》

- ・本日はお忙しい中、進路を考える会をして頂き有難うございました。今回3回目の出席なのですが、毎回とても勉強させて頂いております。いよいよ受験の年になり、お話を伺え進路を決める上でもとても参考にさせて頂きます。息子と帰ってから話し合いたいと思います。有難うございました。
- ・毎年貴重な会を開催頂き有難うございます。全日制の学校の話も聞けて良かったです。

様々な疑問などはまずは中学校にご相談ください。
生徒の成長も進路選択も個々人で異なります。
一緒に考え最善策を見つけていきましょう！

